



あるさと白井市
住みよく・働きやすく

石田のぶあきが取り組む主な事業

地場産業の発展の為に

- ・ 農業、商業、工業の更なる連携強化を目指して。
- ・ 新しい地場の製品の調査と、掘り起こしによる活性化。
- ・ 地元で、仕事が回って行くような体制づくり。
(小規模工事の委託態勢の整備、住宅リフォーム助成制度)
- ・ 大型店、商店との共存、連携と景気浮上対策。
- ・ 梨ブランディー工場の有効利用の検討



庁舎の耐震化



北環状線早期供用開始

街づくりと、道路、建設、公共交通

- ・ 北総鉄道の運賃値下げ問題は、活性化協議会の中で十分協議して納得のいく成果を。
- ・ UR都市機構の事業収束にむけて、より良い形で収束を。
(北環状線供用開始、駐車場、複インター地先)
- ・ 早期に市庁舎耐震改修をし安全性、防災拠点として確保。
 - ・ 木下街道(16号交差点)の渋滞解消策の調査、検討
 - ・ 公共施設、道路、橋梁等の改修工事は優先順位をつけて、計画的に。

教育・環境・福祉

- ・ 剪定枝等の堆肥化の推進による安心野菜を
- ・ コミュニティーセンターの有効利用による
子供たちの、地域での教育環境づくり。
- ・ 休耕農地等の環境対策等改善への取りくみ
- ・ 独居老人世帯の防災を含めた安全性の確保
 - ・ 運動公園、市民の森等の環境の保全
 - ・ 生徒が偏らない新学区割をめざして
 - ・ シルバー人材の有効活用



公共交通の利便性向上